CORPORATE SEMINAR PROPOSAL

従業員向け「お金の研修」導入のご提案

お金の知識は、これからの福利厚生です。

年金・社会保険・家計の「知らないと損する」を、中立の立場でやさしく届けます。

おかまもチャンネル|秋山ひろ

元・国語科教員 / FP

info@okamamo.com

OVERVIEW

研修の概要

名称	従業員向け ライフプラン・社会保険研修
講師	秋山ひろ(元・国語科教員 / FP)
形式	オンライン / 対面(貴社にて) いずれも可
所要時間	**60分 / 90分** から選択(いずれも質疑を含む)
対象人数	制限なし(オンラインの場合)
費用	**オンライン 150,000円(税別)〜 / 対面 200,000円(税別)〜+交通費** ※内容・人数により変動。ヒアリングのうえ正式なお見積もりをご提示します
対象者	全世代 / 50代以上の定年前後層 / 20〜30代の資産形成層 から選択

PURPOSE

導入の目的と想定する効果

従業員の知識不足は、会社の中で3つの形で現れます

1. **定年前後の面談が進みにくい** — 制度の説明から始めることになり、条件の合意に時間がかかる
2. **人事・総務への個別質問が集中する** — 本来の業務時間が制度説明に割かれる
3. **将来不安による集中力の低下** — 特に50代以降で顕著

本研修は、正しい知識を全従業員へ同時に届けることで、これらの**手前に一枚はさむ**ものです。

想定する効果

- 従業員が自分の年金額・手取りを自分で確認できるようになる
- 退職・再雇用に関する手続きの取りこぼしが減る
- 福利厚生として、支給ではなく「一生使える知識」を提供できる

※効果を保証するものではありません。制度の理解度は個人差があります。

COST PERFORMANCE

費用対効果の考え方

1人 3,000円

研修費用150,000円 ÷ 受講50名の場合

その3,000円で従業員が持ち帰るのは、金額に換算できる知識です。

仮に受講者の1割が何か1つ行動するだけでも、研修費用を上回る家計改善が従業員の手元に残る計算になります。

例1: 保険の見直し

保障が重複した医療保険(月3,000円)を1本見直せば、**年間36,000円**

例2: 退職金の申告書

受け取りに必要な申告書を1枚知っていれば、**数十万円の源泉徴収を回避**

例3: 申請制の給付金

申請しないと受け取れない給付金を1つ知れば、**年数万円**

物品の支給と違い、知識は消えません。固定費の見直しのような改善は、一度の受講が毎年効き続けます。

※上記は一般的な例であり、効果を保証するものではありません。

OUR PROMISE

他のマネーセミナーとの違い

金融商品の販売・勧誘を、一切行いません。

講師は保険・証券の販売業を行っておらず、特定の金融機関にも所属していません。研修中および終了後に、商品案内や個別勧誘を行うことはありません。

無料のマネーセミナーの多くは金融商品の販売を目的としています。
本研修は有償である代わりに、その懸念がありません。

LECTURER & THEMES

講師とテーマ



秋山ひろ(あきやま ひろ)

元・国語科教員 14年　FP　国語専修免許・英語一種 ほか

- 在職中は金融知識がなく、不要な保険加入や投資での損失を経験。その反省から独立後にFP資格を取得
- YouTubeチャンネル「おかんのお金を守りたい(略して、おかまもチャンネル)」運営。チャンネル登録者 **170,000人** / メールマガジン読者 **3,604人**(いずれも2026年7月時点)
- 株式会社ジチタイワークス(東証グロース上場・株式会社ホープ子会社)主催オンラインセミナー **第1部 講師**(2026年3月) / KADOKAWA ライフシフト課「brand new ME!ライブ」ゲスト出演(2026年1月)

A|50代以上向け

定年前後のお金

退職日の決め方 / 退職金の受け取り方 / 健康保険の選択 / 年金の受け取り開始時期

B|20〜30代向け

はじめてのお金の基礎

給与明細の読み方 / 社会保険の仕組み / 固定費の見直し / 資産形成の考え方

C|全世代向け

社会保険と税金の基本

給与から引かれているものの正体 / 申請しないと受け取れない制度

お問い合わせ
依頼フォーム: https://forms.gle/Kndxe47jyFT3tYwq5

メール: info@okamamo.com
送信後、2営業日以内にご連絡します